

JP子どもの森づくり運動 運営体制



(保育園 幼稚園 こども園)

<企画·運営>

NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク (略称:「子森ネット」)



<特別協賛>

日本郵政グループ

<主な協力団体>

全国私立保育園連盟 大谷保育協会 C·C·C富良野自然塾 国土緑化推進機構 日本森林インストラクター協会

代表理事 清水英二

理事

謙量

菊地秀一

副会長 / 三和新琴似保育園

蒲沼 満 竹垣英信 自然・森林教育会 代表

勝目とも子

森のライフスタイル研究所 代表理事

田結荘 彰

kuniaki.plus 代表取締役

活動受賞歴

「ロハスデザイン大賞」大賞受賞 2013年

2014年 「生物多様性アクション2014」グリーンウェイブ賞受賞

2015年 「森の映像祭2015」長編部門銀賞 国土緑化推進機構理事長賞受賞

「グッドライフアワード2015」環境大臣賞受賞



~樹を植えて、子どもの心を育む~ JP子どもの森づくり運動

参加園募集

In the second



NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク(「子森ネット」)

〒146-0082 東京都大田区池上1-3-4 Tel:03-5755-3213 fax:03-5755-3081 Mail:info@kodomono-mori.net





* JP子どもの森づくり運動とは

保育活動において、幼児期における自然体験と環境学習の重要性と関心が高まっています。しかしながら、保育の現場でのそれらの 活動の実践には環境的な影響でなかなか実践できていないことが業績です。炉子どものあづくり運動は、保育園、幼稚園、こども園に おける子どもたちの五郎に訴求する自然と環境の体験活動をサポートします。

JP子どもの森づくり運動 三つの特徴



保育活動に取り入れやすいこと

"どんぐり"を拾って、育て、植える という戦略的な森づくり活動を選じて 自然と環境の体験を提供します。 活動の多くが、国内での活動であり、 日常的な保育活動の中に取り入れや すいプログラムです。

実験ある活動であること

活動は2008年から始まり、東年10年 目を抱えます。

現在、全国で100個を超える保育園。 幼稚園、こども園が参加し、毎年、 約5000人の子どもたちが活動する 実験ある活動です。

「評価されている活動であること

活動は、権威ある自然体験、及び環境 活動アワードによって評価されています。

2013年「ロハスデザイン大賞」大賞 2014年「生物多様性アクション」 グリーンウェイブ賞 2015年「グッドライフアワード」 理論大師器

JP子どもの姦づくり運動 主な活動

JP子どもの森づくり運動 地域での活動

全国の保育園、幼剛園、こども園の子どもたちが、暴客りの森や公園で"どんぐり"を拾い、園で展末に育て、三年目に地域の森林 広場に植えるという細胞的な表づくり活動によって、本物の自然と環境を体験する活動です。











2.JP子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」

全国の保育園、幼樹園、こども間の子どもたちが取締む「東日本大震災」被災勢の線の復興支援活動です。 東北の保育園の子どもたちが拾った"どんぐり"を、全国の保育園、幼稚園、こども園の子どもたちが苗木に育て、送り返し、被災地 に植える活動です。活動を通じて、子どもたちが"どんぐり"の神で感ばれ、共に生きる心を向みます。

BINGS SECTION SECTION

他の他に見るられます。





3. 腱鼻研修活動

自然体験、環境学習、さらに防災活動に関する研修調座を全国で展開しています。 幼児期の自然体験、現典学習活動、及び、防災をテーマに、保育園、幼稚園、こども期の職員を対象とする研修課度を全国的に展開中。

JP子どもの森づくり運動 参加園からのメッセージ集

北海道/三和新華保保育團 器長 勢地秀一

子どもたち自らが始ってきたどんべりを紹え、そして甚木を育て特殊する。幼児業にこの経験を通じて得ることは、学校や大人になってから学るどの領集 よのも大切なのではないでしょうか。自然機能に関心を持つきっかけになるだけでなく、豊かな人間性を育むためにも必要な取り値がだと考えています。

今年で3年間の権敵会が行われました。年月が報告報告みや子どもたちの構造れも変わりましたが、私たちの問いはやはり、未免の子どもたちのことです。 山田と全国の子どもたちが思いを一つに、そして難いを込めて・・それがクリーンウエーアものだと、まだまだかかるであろう表明にかし、若いカの子ども たちならま文文リそんな難いをこめて、

東京都/春朝会 理事長 第田原教

特定要素利活動は大学ともの表づくり雑雑キットワークにお世間になってられ、5年日にしてほじめて「DP子どもの曲づくり運動産业復興がリー ンウエイブ」の前手摘山田筍の種目セレモニーに参加させていただきました。走りまわっているたくさんのトラック、日に日に届わる道路の位置。 そんな中で、どんぐり博士の影響のもとに山田町の保育面見が全国から返られてきたたくさんのどんぐりの昔も一本一本丁寧に音味に絶えてい く者、子どもたちを通じて「前が合う」、「見いやる」、「共に生きる」など多くの事いものを学ぶことができました。ありがとうございました。 完全に推薦するまで推力ながら返掘していきたいと新たに構想した次勢です。

東京都/中国無影祭役育團 園長 天野韓史

東北国門のグリーンウエイブは、ドングリを通して東北の人たちとつはがりを持ち、東北の森の個間に関わることで、東北の人のことを拠し、地け合い支え 合う奴隷ちを子どもむちと共に罪る病論らした例像です。この確能が広がることで、自然と人、人と人がつながっていく。その神を深めつつを国に広がって いくことを扱っています。

静岡県/エンゼル幼科園 園長 野牧和弘

今年もどんくりが成長し、毎年、値木を辿り出す事ができました。6年前、東日本大量別の値段状況を目の値だりにし、心が進みました。何り協力したいとは 思っても支援物質や異金に協力する但しか何がなく、彼がかく感じました。保険作業を子ども進が予切う事はできませんが、何か世界を単せないかと思っ ていた気化。「JP学どもの森づくの課題」を紹介されました。学ども本の発送にあるどんでの表達して表名の学ども進と繋がる事ができ、単純の意識でなく 細数する展長の中で終き等でる単的と決る単を知り、是非、協力したいと思いました。東北の子ども進からどんべりを受け取り、資本にして通り資すという。 職事必要要ですが、子ども連絡りに色々必事を関ひ、考え、別人を育み必がら子ども連の心に用が絶えられる意識ない。人で動的と思い能力させていただい。 ております。強く暴力を検出の子ども進と、どんべりを育てた子ども進が、科女、何殊の保証に出会い、好を推供してくれる姿を参良ています。

独智県/養徳保育園 園長 谷口踏石

制御では2009年からご確認って、この課題に参加させていただいています。最初に根據のごんぐりを抱い傳めた子どもたちは、早や中学1年生となること もに、そのどんべりは今では立耳な「木」となり、一体年からどんぐり2世が実り始めてくれています。そのどんぐりをまた現在の環境が終って、過光速げな とに生かされ、どんべのを通しての命の保護に感覚性点を変えます。信仰「東北海界グリーンウェイブ」には、特殊的に取り組んでいます。 私作者、無名で 「どんべりはん」や「じょうろまん」に定命して、子どもたちと一緒に刺しく活動に参加しています。これからも、とても大切にしていきたい運動・活動です。

福井県/大野松梅園 園長 藤英豊

子どもたちと一様に野山へ出かけるようになって10年程になります。彼らのおかげで随分「自然」 について学不適合をいただきました。毎年終たな発見が 存り、様々な方々との計画いや文献との計画いもありました。2011年には東日本大震災という大変なお本事と計画い、「何かをしなければ」という思いと 「自然の何では何疑のこともできない自分だ」ということを思い信息されました。しかしその中で被災害の真の本々は、春には新聞を出し物には種子を実 らせ、カー経生きようとする様子を見せます。木々が根を辿って根葉をのばすように維見者の方々の唯一杯生きようとされている姿に強し、途めて「いの ちの意思 (後途を集倒) (の存在を名えられました。私達が取り組んでいるが使発における「自然体験中間」ということは、地元が自然との関わりを通じて 自身の中に「いのちの重要(注意る美術)」の存在を発見し、全てのいのちをあちのに報意を持ち、自らの人生を唯一将生きようとする人員の「長体験」と して大切な意味を持っているのだと思います。特に「東北衛門グリーンウェイフ」の活動は「どんぐり」を介して全国の参加器の服形 保育者・保護者が共に 「難りつの大切が」を挙げ、「いのちの信息(体験を構集)」を実践出来を書乗り最高になることだと思います。

福岡県/若久青い島保育園 園長 開材斉

子どもの直づくり運動は、どんぐりの種を思い数本を育てる事、幼少期に大切は含を育む経験が必要る素晴らしい活動がと考えます。幼少様の子どもたち にとって、心と身体がパランスよく音つ事がその後の成長に大きく左右されると思います。この運動を適じて子どもたちが自然素情に興味を持ち豊かな心 在背おすぐすくと結長していく事を認みます。